



釧路新郷土芸術賞に輝く

受賞者の横顔 ①

一から呼吸法、発声をやり直した」。声の悩みを克服した経験が、その後の指導にも生かされているという。

どを受賞している。

指導する釧路湖陵高校合唱部では、ボイストレーナーとして合唱力の底上げに寄与。「指導した湖陵高生

5歳でピアノを習い始め、中学時代に音楽の道に進むことを決意した。札幌の北星学園女子高校音楽科に進み、師事した先生から「あなたは声楽の方がいい」と運命的な助言をもらった。国立音楽大学声楽科を卒業後、ドイツのライプチヒに留学しドイツ歌曲を学んだ。「ドイツでは

声楽家として釧路、札幌を中心に活動し、リサイタルは東京、札幌、釧路で開催。CDリリースなどソロ活動も精力的に行っている。毎日音楽コンクール高

校生の部金賞を皮切りに、JILA音楽コンクール声楽部門第2位（1位なし）、PIAジャパン音楽コンクールリート部門3位入賞な

（石川直樹）

音学

大道 和世さん(44)＝釧路市

経験を指導にも生かす